

平成29年7月26日(水)子ども環境体験ツアー「地球温暖化とエネルギー」

日 程

豊川市役所 → あいち環境学習プラザ (名古屋)

→ でんきの科学館 (名古屋) → 豊川市役所

当日の様子



今回の子ども環境体験ツアーは小学生23名が参加しました。

午前中は名古屋市にある「あいち環境学習プラザ」へ行きました。こちらの施設では実験を通して環境について学ぶ、体験型の環境学習講座を行っています。

今日の講座のテーマは「地球温暖化のはなし」です。まず始めに、地球温暖化のしくみや主な原因などについて、講師の方のお話がありました。

そして気体検知管を使用して、①外の空気、②燃料を燃やした時の空気、③自動車の排気ガス、の三種類の気体について、二酸化炭素の濃さを調べる実験をしました。最も二酸化炭素が濃いのは、③自動車の排気ガスという結果がでました。



地球温暖化が進むと起こる問題について考え、地球温暖化を食い止めるために、私たちに何が出来るかを考えて発表しました。

また、二酸化炭素を出さない究極のエコカーである燃料電池自動車を見学しました。





午後は、「でんきの科学館」に行きました。

こちらではスタッフの案内で館内ツアーを行いました。電気やエネルギーなどについて展示物を見たり、さわったりしながら学びました。

ペットボトルと鉛筆の芯で簡易的に作られた燃料電池から電気を発生させる実験を見ました。

また、手回し発電機を使って電気をためる実験や、リモネン（オレンジなどの皮に含まれる環境にやさしい油成分）を使い、発泡スチロールを溶かす体験をしました。



今回の子ども環境体験ツアーでは、地球温暖化のことやエネルギーのことについて、いろいろな角度から理解を深めることができました。

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・ 体験やゲームなどで楽しみながら学ぶことができたのでよかったです。
- ・ これで環境や自然のことをすこし学びました。これからも環境や自然のことをもっと知りたいです。
- ・ 実験や、知らないことをたくさん知って楽しかった。
- ・ いろいろなことを学べてよかったので、いろいろなことにかかしていきたいと思います。

・・・など